



幸せはここ

住まいづくり

フジ住宅株式会社 岸和田本社 外観

 **フジ住宅株式会社**

証券コード：8860

第49期 第2四半期(中間) 株主通信

令和3年4月1日 ▶ 令和3年9月30日

CONTENTS

株主の皆様へ.....	1
トップインタビュー.....	2
事業セグメント別予想売上高構成比.....	3
連結財務諸表の要旨.....	5
トピックス.....	7
株主アンケートのご報告.....	11
株主優待制度、最近のIR活動.....	13
株式の状況、アンケートご返送のお願い、 IRメール配信サービスのお知らせ.....	14

 **健康経営銘柄 2019**
Health and Productivity

 **2021
健康経営優良法人**
Health and productivity
ホワイト500

フジ住宅は従業員の健康管理に積極的に取り組む企業として「健康経営銘柄2019」及び「健康経営優良法人2021 大規模法人部門（ホワイト500）」に選定されました。

株主の皆様へ

株主の皆様には格別のご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患されました方やその関係者の皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を心よりお祈り申し上げます。

2022年3月期上半期（2021年4月～2021年9月）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の蔓延が長期化・深刻化する状況のなか、変異株の急激な感染拡大や医療体制のひっ迫などが懸念される一方で、ワクチンの接種率が急速に向上し、その効果への期待感が高まっているものの、経済活動や個人消費に多大な影響がありました。また、感染拡大の終息時期の見通しが困難な状況において、先行き不透明な状況が依然として続くことが想定されております。

不動産業界におきましては、低金利の環境や政府による経済政策を背景に、コロナ禍におけるテレワーク（在宅勤務）の普及による住まいへの関心の高まりとともに、新しい生活様式やワークスタイルが定着しつつあり、住居ニーズの変化が起こっており、中古不動産や居住空間の広い一戸建て需要の喚起に繋がり、住宅産業は全般的に堅調に推移しました。一方で、新型コロナウイルス感染症の蔓延による受注活動への影響やウッドショックによる住宅建築資材の不足及び原材料価格の高騰が新設住宅着工戸数や販売利益へ及ぼす影響は不透明な状況であります。

このような状況におきまして、当社グループの当上半期の経営成績は、新型コロナウイルス感染症による経営成績に与える影響が顕著であった前上半期と比べて、売上高は前年同期並みとなったものの各段階利益は、大幅に増加いたしました。

今後につきましては、新型コロナウイルス感染症の蔓延による受注活動への影響やウッドショックによる住宅建築資材の不足及び原材料価格の高騰が新設住宅着工戸数や販売利益へ及ぼす影響も不透明な状況でありますので、通期連結業績見通しの検討を引き続き行ない、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

当社グループでは、ESG（環境・社会・企業統治）活動として地域密着型経営である当社の事業活動との関連を意識した様々な取り組みを行っており、今後益々社会的に重要な位置付けとなる課題に対して企業が果たすべき役割に貢献できる企業として成長し、信頼される企業グループを目指して参ります。

末筆とはなりましたが、皆様の益々のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

令和3年11月吉日

代表取締役社長 宮脇 宣綱



Q1

当上半期（当第2四半期連結累計期間）の業績及び通期の見通しについて説明してください。

当上半期の業績は、売上高56,434百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益3,534百万円（同43.1%増）、経常利益3,354百万円（同48.5%増）、四半期純利益2,331百万円（同58.2%増）となり、売上高はほぼ横ばいながら、各段階利益は前年同期を上回りました。

前年同期は、大型分譲地の一部を素地売りした売上寄与がありましたが、当第2四半期は、自由設計住宅、個人投資家向け一棟売りアパートの引渡し数が大幅に伸び、また分譲マンションの引渡しも1棟ありましたので、

売上高を維持することができました。

各段階利益についても、前年同期は、前述素地販売の利益計上がありましたが、当第2四半期は、特に住宅流通部門の収益性が改善し、加えて販売経費を大きく抑えることができましたので前年同期を上回る結果となりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の蔓延や、ウッドショックによる資材不足、原価の高騰などの影響が不透明な状況ですので変更はないものとしております。

Q2

フジ住宅の環境保全や脱炭素に向けた取り組みについてお聞かせください。

まず、新築分譲事業における当社独自の商品「炭の家／ピュアエア」は、「微小粒子用フィルター＋炭」、「24時間強制給排気システム」、「全熱交換システム」等の装備により、室温の変化を抑えながら室内の空気を24時間清浄に保つことができます。

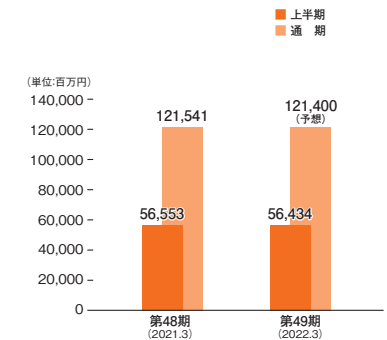
換気に伴う熱エネルギーのロスを防ぎ、冷暖房負荷の軽減にも繋がる省エネに配慮した住宅です。また、古紙をリサイクルしたセルローズファイバーを断熱材として使用し、廃材抑制に繋がるプレカット工法の採用なども

環境負荷軽減に繋がっています。その他、中古住宅再生事業については、建て替えに比べて大幅に廃棄物を抑制できる事業でありますし、森林保全のため、和歌山県日高川町で従業員による植林活動「フジの森」も実施しております。

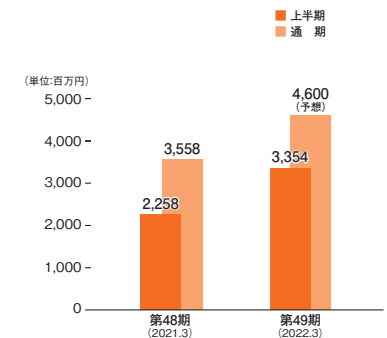
脱炭素に向けた取り組みは、今後益々重要度が増してきますので、当社としてできることは積極的に取り入れて参る所存です。

業績・財務ハイライト

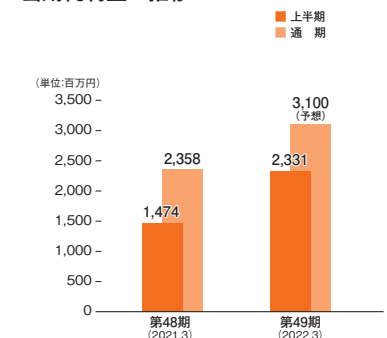
売上高の推移



経常利益の推移



当期純利益の推移



事業セグメント別予想売上高構成比



「アスモの丘 グリーンセントラル堺」(大阪府堺市)



「自由設計」※当社施工例



「ブランニードタワー長居ガーデンスクエア」の完成イメージ(大阪市住吉区)

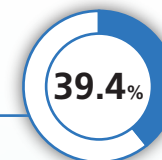


自由に見て、自由を選ぶ住宅情報展示場
「おうち館 本店」(大阪府岸和田市)



(前期比7,559百万円増)

分譲住宅セグメント 47,800百万円



(売上高構成比)

内訳…自由設計住宅等	35,500百万円
分譲マンション	9,000百万円
土地販売	3,300百万円

特長は50～200戸規模の新築戸建住宅の「街づくり」と、お客様ご自身が住まいづくりにご参加いただく「自由設計」です。戸建自由設計住宅では間取りや設備仕様に対するさまざまなニーズに対応しております。

また、分譲マンション販売事業及び注文住宅事業も分譲住宅セグメントに含まれます。



(前期比5,789百万円減)

住宅流通セグメント 27,000百万円



(売上高構成比)

中古住宅の「仕入」⇒「リノベーション」⇒「販売」の3つの要素から成り立つ『中古住宅再販ビジネス』。古くなった住まいを再生し新しく不動産流通市場に供給することで、サステナブルな社会に貢献し、関西エリアの不動産活性化に寄与しております。

一 連結・当期

分譲

フジ
あなたの住まい
www.fuji

住宅流通



建設関連



(第49期) 予想 ―

住宅

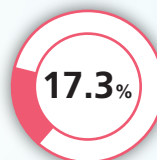
の家
家が見つかる
i-ie.com

土地
有効活用

FUJI

賃貸及び
管理

暮らしを見守る確かな隣
FUJI AMENITY
SERVICE
SYSTEM
FASS



(売上高構成比)

土地有効活用セグメント 21,000百万円



(前期比3,401百万円減)

内訳…賃貸住宅等建築請負	2,380百万円
サービス付き高齢者向け住宅	2,090百万円
個人投資家向け一棟売賃貸アパート	16,530百万円

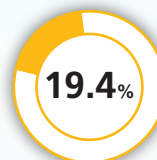
土地有効活用セグメントでは賃貸管理のノウハウを活かした提案型の賃貸住宅の建築請負を展開しております。また、当社で土地を仕入れ、賃貸アパート等を建築し販売する、個人投資家向けの一棟売賃貸アパートの販売を主力に、サービス付き高齢者向け住宅の販売並びに建築請負も展開しております。



サービス付き高齢者向け住宅
『フジバレスシア』
(大阪府堺市)



個人投資家向け
一棟売賃貸アパート
『フジバレス』シリーズ



(売上高構成比)

賃貸及び管理セグメント 23,500百万円



(前期比1,772百万円増)

内訳…賃貸料収入	17,070百万円
サービス付き高齢者向け住宅事業収入	5,460百万円
管理手数料収入	970百万円

賃貸アパート及びサービス付き高齢者向け住宅の建物管理や入居者募集、賃料回収等の管理業務及び分譲マンションの管理組合からの運営受託を行っております。良質の賃貸・管理サービスは提案型の建築請負の営業支援となり、引渡し後の賃貸管理の引き受けと併せて、土地有効活用セグメントとの相乗効果も高い事業です。

建設関連セグメント 2,100百万円



(前期比279百万円減)



(売上高構成比)

土地有効活用事業の需要への更なる対応に向けて、鉄骨造や鉄筋コンクリート造の建築工事で、大阪府下を中心に官公庁から民間企業まで幅広い施工実績がある雄健建設グループをパートナーとして迎えたことにより、木造以外の住宅を提供できるようにして事業のラインナップの充実を図り業績の安定拡大を目指します。



雄健建設グループ本社
外観

連結財務諸表の要旨

Point 1

たな卸不動産（販売用不動産、仕掛販売用不動産、開発用不動産、未成工事支出金）

たな卸不動産残高は、前連結会計年度末と比較して306百万円増加しました。戸建分譲住宅は販売が好調で、たな卸不動産が減少しましたが、主として分譲マンション用地の仕入が堅調であったこと等により、全体としては微増となりました。

Point 2

現金及び預金、短期借入金、長期借入金、社債

前連結会計年度末と比較して現金及び預金は712百万円増加、借入金（短期借入金及び長期借入金）、社債は847百万円増加しました。在庫の増加が僅かでありましたので、借入金の増加はほぼ現金及び預金の増加と同程度となりました。

四半期連結貸借対照表

（単位：百万円 百万円未満切捨）

資産の部

	前連結会計年度 2021年3月31日	当第2四半期連結会計期間 2021年9月30日
流動資産	101,788	103,596
② 現金及び預金	20,325	21,037
完成工事未収入金	664	—
契約資産	—	640
① 販売用不動産	15,657	18,642
仕掛販売用不動産	29,229	32,006
開発用不動産	34,023	28,721
未成工事支出金	169	15
その他	1,719	2,531
固定資産	45,805	47,085
有形固定資産	40,866	42,353
無形固定資産	667	635
投資その他の資産	4,271	4,096
資産合計	147,594	150,682

負債の部

	前連結会計年度 2021年3月31日	当第2四半期連結会計期間 2021年9月30日
流動負債	44,637	53,157
支払手形・工事未払金等	5,404	6,359
② 短期借入金	27,331	35,349
その他	11,900	11,447
固定負債	61,464	54,173
② 社債	1,875	1,450
長期借入金	58,131	51,385
その他	1,457	1,337
負債合計	106,101	107,330

純資産の部

株主資本	41,441	43,318
その他の包括利益累計額	47	29
新株予約権	3	2
純資産合計	41,492	43,351
負債・純資産合計	147,594	150,682

セグメント情報

（単位：百万円 百万円未満切捨）

前第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

	報告セグメント				
	分譲住宅	住宅流通	土地有効活用	賃貸及び管理	建設関連
売上高					
外部顧客への売上高	17,410	17,750	9,245	10,582	1,564
③ セグメント利益	1,110	171	739	1,195	12

当第2四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）

	報告セグメント				
	分譲住宅	住宅流通	土地有効活用	賃貸及び管理	建設関連
売上高					
外部顧客への売上高	19,959	11,706	12,244	11,673	1,085
セグメント利益	1,271	618	1,001	1,368	△ 2

Financial Statements

四半期連結損益計算書 (単位:百万円 百万円未満切捨)

前第2四半期連結累計期間 当第2四半期連結累計期間
自 2020年4月1日 自 2021年4月1日
至 2020年9月30日 至 2021年9月30日

③ 売上高	56,553	56,434
売上原価	48,138	47,501
販売費及び一般管理費	5,944	5,399
③ 営業利益	2,470	3,534
営業外収益	221	211
営業外費用	433	391
③ 経常利益	2,258	3,354
特別利益	51	146
特別損失	101	26
税金等調整前四半期純利益	2,208	3,474
法人税、住民税及び事業税	847	954
法人税等調整額	△ 113	188
③ 親会社株主に帰属する四半期純利益	1,474	2,331

Point 3 売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益

コロナ禍における住環境の見直し機運の高まりから、戸建分譲住宅の引渡し戸数が大きく伸び、分譲マンションの引渡しも1棟ありました。また、富裕層による投資需要や相続税対策ニーズの強さを反映して、一棟売りアパートの引渡しも大幅に伸びました。

以上により、流通セグメントの減収を分譲住宅セグメント、土地有効活用セグメントでカバーし、全体として売上高は前期並みで推移いたしました。

各段階利益につきましては、増収となったセグメントが増益となったことに加え、流通セグメントの収益性改善、販売経費削減が寄与したことにより、全体でも前期比増益となりました。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円 百万円未満切捨)

前第2四半期連結累計期間 当第2四半期連結累計期間
自 2020年4月1日 自 2021年4月1日
至 2020年9月30日 至 2021年9月30日

④ 営業活動による キャッシュ・フロー	6,995	3,292
⑤ 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 2,513	△ 2,702
⑥ 財務活動による キャッシュ・フロー	△ 373	275
現金及び現金同等物の増減額	4,109	865
現金及び現金同等物の期首残高	14,557	20,156
現金及び現金同等物の 四半期末残高	18,667	21,022 [※]

※預入期間3か月を超える定期性預金は含んでおりません。

Point 4

営業活動によるキャッシュ・フロー

前年同期は、たな卸不動産の減少5,442百万円を計上しましたが、当第2四半期は306百万円の微増となりましたので、営業活動によるキャッシュ・フローは前年同期比減少いたしました。税金等調整前四半期純利益3,474百万円が源泉となり、営業活動によるキャッシュ・フローは3,292百万円となりました。

Point 5

投資活動によるキャッシュ・フロー

主として自社シニア事業に係る物件の取得、建築が進んだことにより、投資活動によるキャッシュ・フローは2,702百万円の支出となりました。

Point 6

財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金及び長期借入金、社債の増減を反映して、財務活動によるキャッシュ・フローは275百万円の収入となりました。

トピックス：フジ住宅がパンをお渡しする理由

当社創業者である会長の今井が、全国の非常に高い価値観を持った方々が参加される全国経営者大会に参加した際、良心的な業者様が10社程展示をされており、その中にパンの製造機械の展示があり、色んなパンを焼いていました。

その時に食べたメロンパンが非常に美味しくて、会長の今井が「過去に家を買ってくださったお客様に、パンをお渡しさせて頂けば非常に喜んでくださるのではないか」と思い、高額でしたがパンの製造機械を11台購入し、パンを焼くためのスタッフ、焼いたパンを届けるためのスタッフを採用し、1年・10年・35年等、フジ住宅で自宅を購入してくださった全てのお客様の家にパンを届けるために1年かけて訪問し、お客様にも非常に喜んで頂いております。

会長である今井のその様な思いがこもったパンです。

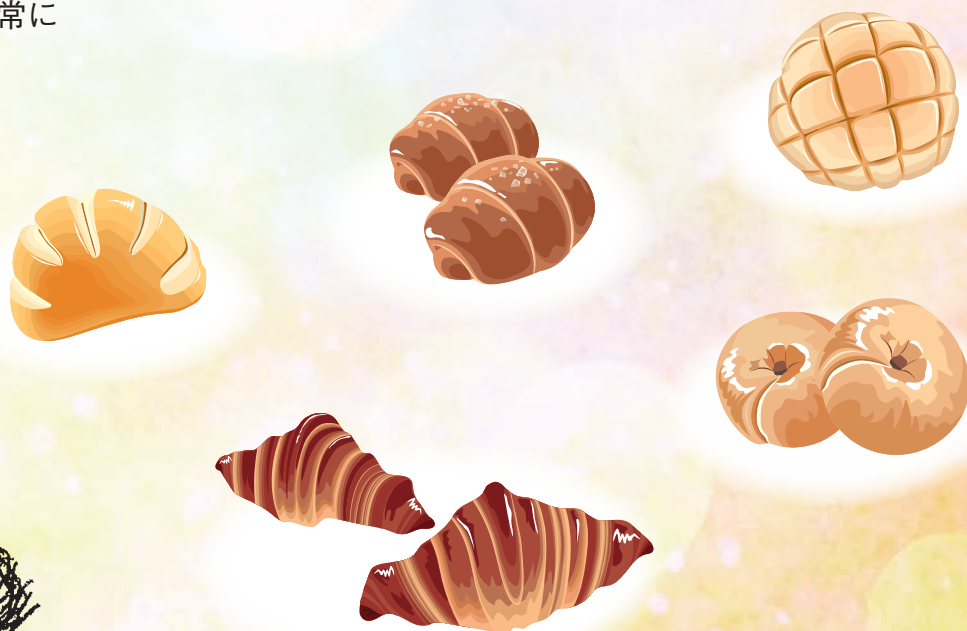
この「フジ住宅がパンをお渡しする理由」とともに、お客様のお宅に訪問して毎日焼きたてのパンを配達しています。

この当社のパンの配達を知った方々は、皆さん、「なぜ？住宅会社がパン？」と仰います。

理由はただ一つ、「お客様に喜んで頂きたい!!」この思いだけです。

当社の経営理念の「顧客・取引先のため」に、美味しいパンを食べて、幸せになって頂きたい。

ただ、その思いだけです。



トピックス：記念日花束贈呈

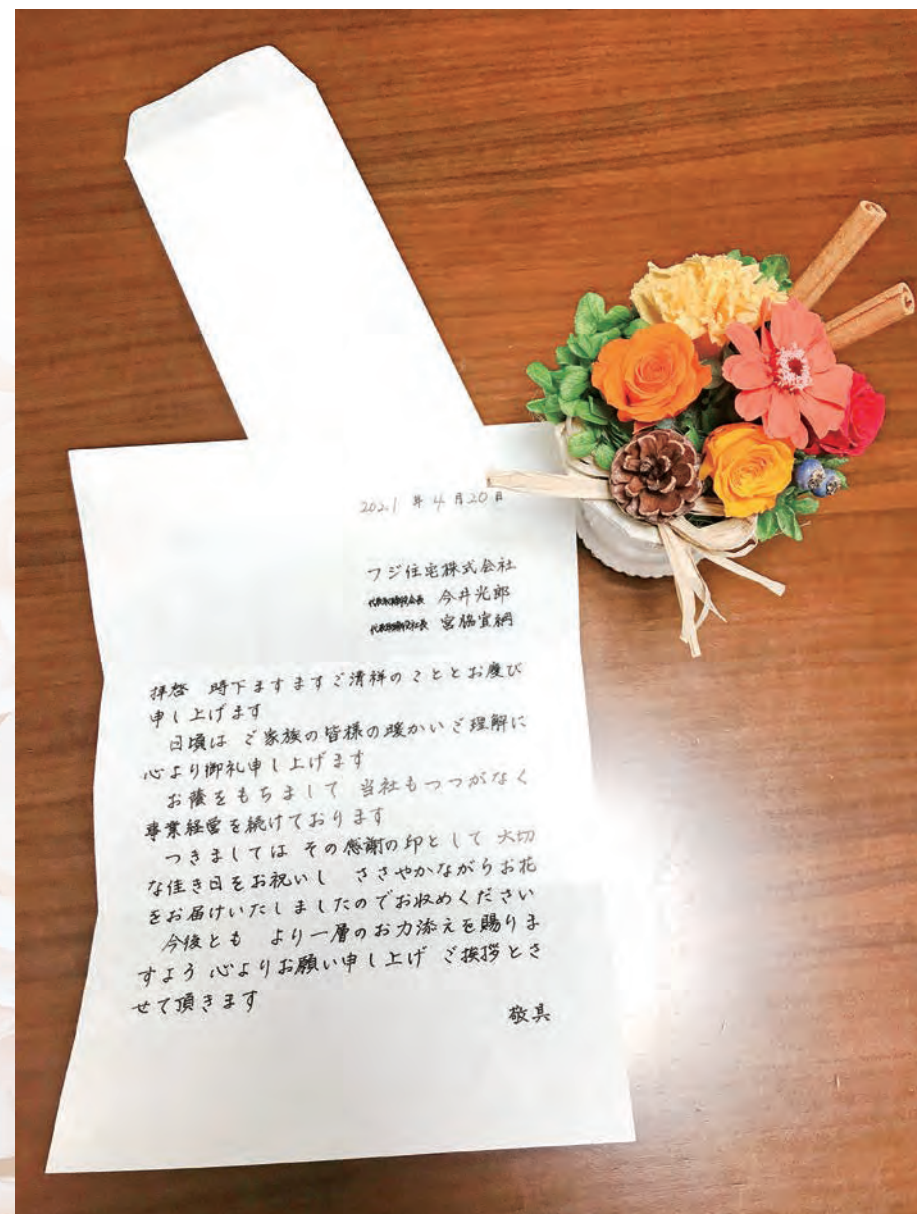
毎年一回、全役職員の記念日に花束等が会長・社長名で感謝の手紙と共に届きます。

目的は、会社の現在までの発展が役職員の皆様方の日頃の努力によることは勿論ですが、奥様の内助の功、またはご主人様のご協力の賜物であり、且つご家族様のご支援のおかげでありますのでその感謝の印として贈呈しているものです。

過去、バブルの崩壊した後に、当社も非常に厳しい時代があり、全社挙げて経費削減に取り組んだ時がありました。色々な経費削減が行なわれる中、削減案の一つにこの花束プレゼントも案としてあがりました。

しかし、創業者である会長の今井（当時社長）より、『「社員と社員の家族の為」「社員が元気に働けるのは家族の協力・理解のおかげ」この花束プレゼント（社員及びそのご家族の為に）是非継続したい』という強い思いから、経費削減しなければならない中でも、自身の役員報酬をカットしてまでも残し、今も続けられている制度です。

会長・社長の社員のご家族様への感謝の気持ちを込めた、手紙も添えられた花束等がプレゼントされる素敵な制度です。



社員の結婚記念日にご主人様へ届いたプリザーブドフラワー

トピックス：酸素ボックス

当社には、疲労やケガの回復を早めるということで、多くのアスリート選手が利用し、効果を得ている「酸素ボックス」が岸和田本社と大阪支社に各1台ずつ設置されています。

寝転がって利用する「カプセル型」や、4～8名までの「ボックス型」が一般的である中、当社に設置されている酸素ボックスは通常の酸素ボックスよりかなり広く、一度に12名が利用できる特注品であるため、ボックス中で業務打合せ等も実施しており、健康+業務という健康的に業務を進めることができる環境が整っており、設置から約6年が経ちましたが、今もなお多くの役職員が利用しています。

この酸素ボックスは、平成27年1月に、東京で開催された日本経営合理化協会の全国経営者セミナーに、会長の今井と社長の宮脇が参加した際に、セミナー会場前にこの酸素ボックスが展示されており、このセミナーの合間を縫って、会長、社長、専務自らが、この酸素ボックスを展示した先方の事務所まで赴き、購入を即断した事が導入の経緯となります。「社員の方が喜んでくれるだろう!! 社員が健康になるだろう!!」という会長と社長の思いそのものの、健康的な福利厚生制度です。



岸和田本社に設置されている「酸素ボックス」

トピックス：女性の活躍推進

当社には、雇用や処遇に関して性別による区別はありません。熱意と能力と考え方の優れた社員は職務範囲を限定することなく登用しており、営業や営業企画、マーケティング等のさまざまな部署で女性の役職者が活躍しております。また、テレワーク実施率も非常に高く、子供が傷病の際も回復後の経過観察期間中等に看護のために休暇を取得することなく、テレワークに

て業務を実施することができる環境が整えられていることで、特に女性役職員にとっては、安心して家庭と仕事のバランスをうまく両立することが可能となっております。さらに、復職制度も整っており、法定休暇である産前産後休暇取得後も多くの女性役職員が復職し活躍しております。

1. 当社における労働者に占める女性労働者の割合（2021年7月末現在）

正社員	35.2%
パート社員	87.1%
契約社員	50.7%

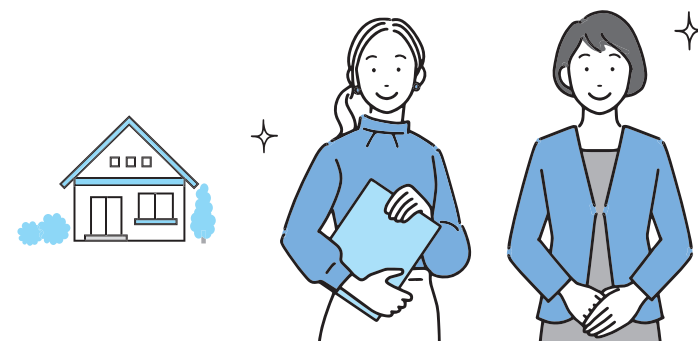
2. 当社における男女の平均継続勤務年数（2021年7月末現在）

正社員	男性	9.8年
	女性	8.8年
パート社員	男性	6.6年
	女性	8.5年
契約社員	男性	2.9年
	女性	2.7年

3. 当社における役職付き女性労働者の割合

（女性活躍推進法に基づく、職務内容及び責任の程度が係長級にある者 2021年7月末現在）

該当者の中での女性の割合	28.6%
該当者の中での女性の人数	26人
該当者の人数（男女計）	91人



株主アンケートのご報告

第48期株主通信でお願いいたしましたアンケートでは、2021年3月31日現在の単元株主数8,427名のうち894名の株主様よりご回答をいただきました（回収率10.6%）。ご多忙の中、貴重なご意見を多数いただき、お礼申し上げます。

アンケートのお願い

お手紙ではございませんが、下記の質問にご回答ください。
2021年7月31日までにご返送ください。

Q1 貴社の株主通信のどの項目に興味を持たれましたか？
☐ 経営方針
☐ 業績・財務状況
☐ 株主還元策
☐ その他

Q2 貴社の株主に提供していただいたサービスは、どのくらい満足していますか？
☐ 満足
☐ やや満足
☐ 不満
☐ その他

Q3 貴社がどのような企業でありたいとお考えですか？
☐ 成長企業
☐ 安定企業
☐ その他

その他、ご意見・ご要望があれば、ご自由に記入ください。

貴社の社員様やご関係者様
を想う心が行動にも感じること
が出来、素晴らしいです。
また、先見の明があり、どの様な
ことが起こっても安心、安定がある
ことも偉大です。日本の誇りです。
いつも誠に有難うございます。

貴社の社員様やご関係者様
を想う心が行動にも感じること
が出来、素晴らしいです。
また、先見の明があり、どの様な
ことが起こっても安心、安定がある
ことも偉大です。日本の誇りです。
いつも誠に有難うございます。

（大阪府 女性の方）

毎日株主通信拝見するを楽しみにしています
永達夫婦、人材を向え、仕事も進んでいます
息子さん従業員三人の小さな木村業ですが、頑張っています
この不況に立ち向かって、フジ住宅様社長書送、同
理念を学ぶことに向上する様に頑張っています
社長様の経営方針、学びたいと思っています。

（奈良県 女性の方）

2022年の業績予想について、2021年度より低い位置
にあるので、安心しました。
特に、ストック事業の5年計画を想い、確実な上昇に
管理物件の棟数が200棟に達している点、嬉しい
限です。益々の発展を期待致し、
特に、大規模な満足度調査において
「建元ビルダ近畿第1位」
「大府部門第1位」を
ダブル受賞され、株主として大満足です。

（千葉県 男性の方）

2006年に証券会社 担当者を紹介
して、以来フジ住宅の株を持ち
続けております。株価の上昇も
ありまして、利益を求め売却す
る事無く、フジ住宅を支えたい
と、少額の株を買ったのに持ち
続けています。このおかげで、お客
様の信頼を得る会社経営を
続けて頂きたいと願っております。

（岩手県 男性の方）

社員のため、社員の家族のため...」と
最初に書ける経営理念に深い
感銘を受けた。
これは決して傲慢ではなく、
「お客様のために一生懸命働く」社員のため
に他なりません。
頑張れ!! フジ住宅!!



（岐阜県 男性の方）

アンケートにてたくさんコメントをいただきありがとうございました。
お寄せいただいたご意見の一部をご紹介します。

すっかり地域に根付いて来た
感じの御社の発展そう思います
現会長が若き社長時代に揚げた
フジ山のように日本一になるぞとの
心意気に思われて株式購入、早い
ものであれから数十年、余命幾許
かと思う年令になりますか御社の
発展を願っております。

(福岡県 男性の方)

約10年フジ住宅の株を保有しています。
多くの株価の上昇にも売却はしませんでした。
常に安定した業績なので、株価を高く
安心に保有出来ています。
年一回の配当カード(優待)もとても
嬉しいです。
私にとってフジ住宅の株は不動の資産です。

(兵庫県 男性の方)

IR活動もしっかりして、個人投資家
への理解を求めている姿勢
は立派です。株主通信を見て
も、見やすく、個人投資家から
長期投資する気持ちになる
ような内容です。株価の上昇
を楽しみにしています。

(東京都 女性の方)

株主通信により、借入金減少など
安定性、成長性がよく分かりました。
医療従事関係の方への寄付や
各方面にわたり、経営理念を実践
されていることに感服いたし信頼
しております。
今後益々の発展を祈念しております。

(大阪府 男性の方)

年2回頂く株主通信とこの事に満足しています。
株主投資生活の中で最も心引かれる会社で
私生活と仕事と前向きな生活を送る上で
会社の経営理念は社長様のお人柄からして
いかにホッとするか、そして、株主通信
の編集が読者の心を捉えていること
今後のさらなる発展をお祈りしています。

(大阪府 女性の方)

経営理念に賛同します。
社員を大切にして、顧客、取引先
国家、社会の健全な発展が
個人のしあわせになると考えます。
三つよして、事業を継続する
事は大変だと思っております。
お祈り致します。青少年に
誇りある国づくりを目指している
姿が見えます。事業発展する
事祈ります。株主は最後でいいです。

(静岡県 男性の方)

お知らせ

株主優待制度

対象となる株主様

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された500株以上保有の株主様を対象とします。

株主優待の内容

次のとおり、保有株式数に応じ、優待品を贈呈いたします。

贈呈の時期

定時株主総会終了後の6月下旬の発送となります。

保有株式数	優待の内容
500株以上 1,000株未満	クオ・カード 1,000円分
1,000株以上 5,000株未満	JCBギフトカード 3,000円分
5,000株以上10,000株未満	JCBギフトカード 4,000円分
10,000株以上	JCBギフトカード 5,000円分

最近のIR活動



会社説明会風景

日時	内容	場所	主催者
2020年11月5日（木）	個人投資家・金融機関・証券アナリスト向け決算説明会	大阪	日本証券アナリスト協会
2020年11月6日（金）	機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会	東京	日本証券アナリスト協会
2021年2月20日（土）	個人投資家向け会社説明会	東京	インベストメントブリッジ
2021年5月12日（水）	個人投資家・金融機関・証券アナリスト向け決算説明会	大阪	日本証券アナリスト協会
2021年5月14日（金）	機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会	東京	日本証券アナリスト協会
2021年11月11日（木）	個人投資家・金融機関・証券アナリスト向け決算説明会	大阪	日本証券アナリスト協会
2021年11月16日（火）	機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会	東京	日本証券アナリスト協会

株式の状況 (2021年9月30日現在)

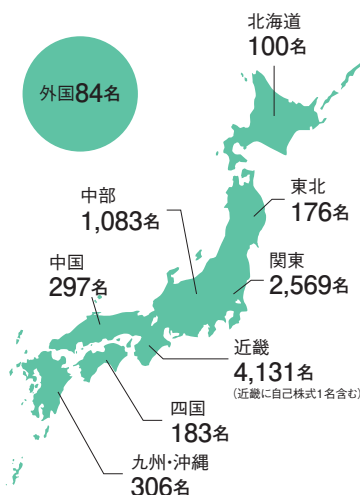
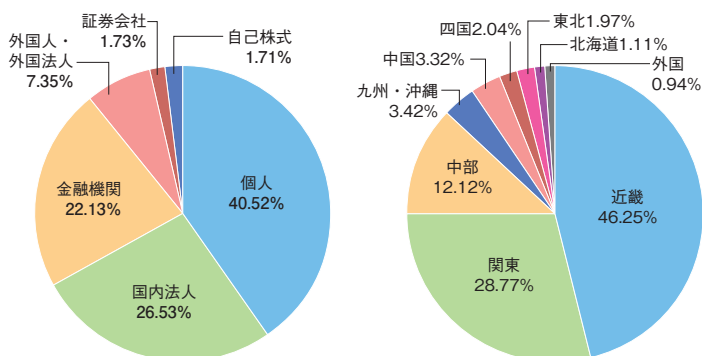
- 発行可能株式総数 105,000,000株
- 発行済株式の総数 36,849,912株
- 株主数 8,929名 (内、自己株式631,169株)
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
一般社団法人今井光郎文化道徳歴史教育研究会	6,083千株	16.80%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,988千株	8.25%
一般社団法人今井光郎幼児教育会	2,680千株	7.40%
フジ住宅取引先持株会	2,533千株	6.99%
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,343千株	3.71%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・株式会社紀陽銀行口)	1,012千株	2.79%
フジ住宅従業員持株会	883千株	2.44%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託・株式会社池田泉州銀行口)	681千株	1.88%
株式会社紀陽銀行	585千株	1.62%
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	444千株	1.23%
合 計	19,236千株	53.11%

(注) 上記のほか、自己株式631千株があります。

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

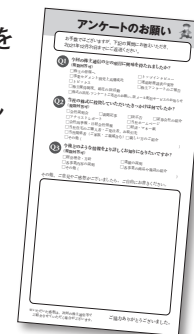
● 所有者別株式分布状況 ● 地域別株主分布状況



アンケートご返送のお願い

株主、投資家の皆様とのコミュニケーションを図るため、アンケートを実施させていただきます。ご協力いただきますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

お手数ではございますが、同封のアンケートはがきにご記入いただき、2021年12月31日までにご返送くださいますようお願い申し上げます。多数のご意見・ご感想をお待ちしております。



IRメール配信サービスのお知らせ

(登録無料)

当社では、株主、投資家の皆様を対象にしたIR情報メール配信サービスを行っております。最新の開示情報やホームページの更新などのIR情報を、ご登録いただいたメールアドレスにお知らせしておりますので、是非ともご登録いただきますようお願い申し上げます。

【メール配信サービス 登録方法】

当社ホームページ (<https://www.fuji-jutaku.co.jp/>) よりご登録いただけます。



ここで必要事項を入力の上ご登録ください。当社から最新情報を配信いたします。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告の方法	電子公告による < https://www.fuji-jutaku.co.jp/koukoku/top.html >
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031 [9:00~17:00 (土日休日を除く)]
(インターネット) (ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
(よくあるご質問) (FAQ)	https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

【株式に関する住所変更等のお届け及びご照会先について】

証券会社等に口座をお持ちの株主様 ⇒ 株主様の口座のある証券会社等

証券会社等に口座をお持ちでない株主様
(特別口座の株主様※) ⇒ 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(上記電話照会先)

※株券電子化(2009年1月5日実施)前に証券保管振替機構(ほふり)をご利用されておらず、その後も証券会社等に
口座をお持ちでない株主様の株式は、当社が三井住友信託銀行株式会社に開設した特別口座で管理されております。



〒596-8588 大阪府岸和田市土生町1丁目4番23号
Tel.072-437-9010 Fax.072-498-1004

会社概要 (2021年9月30日現在)

社名	フジ住宅株式会社																																																				
英文商号	FUJI CORPORATION LIMITED																																																				
設立	昭和49年4月19日																																																				
代表者	宮脇宣綱																																																				
資本金	48億7,206万円																																																				
従業員数	1,262名(パート社員を含む)(連結)																																																				
事業内容	分譲住宅事業、住宅流通事業、土地有効活用事業、 賃貸及び管理事業、建設関連事業																																																				
関連会社	フジ・アメニティサービス株式会社、雄健建設株式会社、 関西電設工業株式会社、日建設備工業株式会社																																																				
主要取引銀行	三井住友銀行、紀陽銀行、池田泉州銀行、みずほ銀行、 りそな銀行、みなと銀行、関西みらい銀行、 日本政策投資銀行、三井住友信託銀行、香川銀行、 北國銀行、イオン銀行、徳島大正銀行																																																				
役員	<table> <tr> <td>代表取締役会長</td><td>今井光郎</td></tr> <tr> <td>人財開発室担当</td><td></td></tr> <tr> <td>代表取締役社長</td><td>宮脇宣綱</td></tr> <tr> <td>専務取締役</td><td>山田光次郎</td></tr> <tr> <td>大阪支社支社長・事業企画本部長</td><td></td></tr> <tr> <td>専務取締役</td><td>松山陽一</td></tr> <tr> <td>土地有効活用事業部長</td><td></td></tr> <tr> <td>取締役</td><td>石本賢一</td></tr> <tr> <td>経営企画担当・IR室担当・財務担当・システム担当</td><td></td></tr> <tr> <td>社外取締役</td><td>岩井伸太郎</td></tr> <tr> <td>社外取締役</td><td>中村慶子</td></tr> <tr> <td>執行役員</td><td>白樫浩之</td></tr> <tr> <td>分譲住宅事業部中古営業・事務部長等</td><td></td></tr> <tr> <td>執行役員</td><td>池田宏</td></tr> <tr> <td>土地有効活用事業部第2営業部長</td><td></td></tr> <tr> <td>執行役員</td><td>森本隆</td></tr> <tr> <td>土地有効活用事業部第1営業部長</td><td></td></tr> <tr> <td>執行役員</td><td>西田宏輔</td></tr> <tr> <td>建設事業本部部長</td><td></td></tr> <tr> <td>執行役員</td><td>川口卓</td></tr> <tr> <td>分譲住宅事業部本社営業部部長</td><td></td></tr> <tr> <td>執行役員</td><td>野口恭久</td></tr> <tr> <td>経営企画部長・IR室長・財務部長</td><td></td></tr> <tr> <td>常勤監査役</td><td>川出仁</td></tr> <tr> <td>社外監査役</td><td>高谷晋介</td></tr> <tr> <td>社外監査役</td><td>原戸稲男</td></tr> </table>	代表取締役会長	今井光郎	人財開発室担当		代表取締役社長	宮脇宣綱	専務取締役	山田光次郎	大阪支社支社長・事業企画本部長		専務取締役	松山陽一	土地有効活用事業部長		取締役	石本賢一	経営企画担当・IR室担当・財務担当・システム担当		社外取締役	岩井伸太郎	社外取締役	中村慶子	執行役員	白樫浩之	分譲住宅事業部中古営業・事務部長等		執行役員	池田宏	土地有効活用事業部第2営業部長		執行役員	森本隆	土地有効活用事業部第1営業部長		執行役員	西田宏輔	建設事業本部部長		執行役員	川口卓	分譲住宅事業部本社営業部部長		執行役員	野口恭久	経営企画部長・IR室長・財務部長		常勤監査役	川出仁	社外監査役	高谷晋介	社外監査役	原戸稲男
代表取締役会長	今井光郎																																																				
人財開発室担当																																																					
代表取締役社長	宮脇宣綱																																																				
専務取締役	山田光次郎																																																				
大阪支社支社長・事業企画本部長																																																					
専務取締役	松山陽一																																																				
土地有効活用事業部長																																																					
取締役	石本賢一																																																				
経営企画担当・IR室担当・財務担当・システム担当																																																					
社外取締役	岩井伸太郎																																																				
社外取締役	中村慶子																																																				
執行役員	白樫浩之																																																				
分譲住宅事業部中古営業・事務部長等																																																					
執行役員	池田宏																																																				
土地有効活用事業部第2営業部長																																																					
執行役員	森本隆																																																				
土地有効活用事業部第1営業部長																																																					
執行役員	西田宏輔																																																				
建設事業本部部長																																																					
執行役員	川口卓																																																				
分譲住宅事業部本社営業部部長																																																					
執行役員	野口恭久																																																				
経営企画部長・IR室長・財務部長																																																					
常勤監査役	川出仁																																																				
社外監査役	高谷晋介																																																				
社外監査役	原戸稲男																																																				

会計監査人 有限責任監査法人トーマツ



古紙配合率70%再生紙を使用しています

